

# 令和6年度土砂災害防止会議を開催しました

日時：令和7年1月17日（金）14：30～17：30

場所：ホテルアバローム紀の国 鳳凰の間（中）

主催：全国治水砂防協会和歌山県支部

## 開会挨拶

当日は阪神・淡路大震災から30年の節目を迎え、過去の教訓を活かしながら最新の知見を採り入れ、住民の命を守るために何をすべきか、参加者それぞれの役割の再確認を呼びかけました。



田辺市長 真砂充敏 (支部長)

## 講演

『経験のない大雨による土砂災害に備える心構え』

- ・気候変動による土砂災害の形態の変化傾向を読み取る
- ・気候変動の影響下で激甚化する土砂災害
- ・今、解決すべき課題



京都大学名誉教授 藤田正治 氏

## 話題提供

『「いのち」と「暮らし」と「みどり」を守る砂防』

- ・令和6年能登半島地震による土砂災害対応状況
- ・砂防施設の効果事例
- ・令和7年度予算決定概要（水管理・国土保全局）



国土交通省砂防部長 草野慎一 氏

## 話題提供

『近年の土砂災害から学ぶ』

- ・能登半島の被害 地震と豪雨による複合災害
- ・地震砂防/警戒避難について
- ・災害の伝承



(一社)全国治水砂防協会理事長 大野宏之 氏

## 話題提供

『紀伊山系砂防事務所の事業概要について』

- ・直轄砂防事業の工事進捗状況
- ・防災学習/防災研修の実施状況
- ・大規模土砂災害に関する研究成果



近畿地方整備局紀伊山系砂防事務所長 竹下航 氏

## 話題提供

『大規模土砂災害対策技術センターの活動について』

- ・調査研究成果/発表成果（設立10年誌発刊）
- ・自治体への災害復旧に向けた技術支援
- ・和歌山県土砂災害啓発センターと連携した防災教育



国土技術政策総合研究所主任研究官 高原晃宙 氏

## 閉会挨拶

- ・ハードとソフトが一体となった土砂災害対策の推進
- ・国/県/市町村連携による土砂災害の防止
- ・国土強靱化の一層の促進



和歌山県土整備部長 福本仁志



会議の様子